

令和6年度 東久留米西地区 けやき教室だより

# けやき

第11号

萌芽の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、春は誰にとっても変化の季節です。もう間もなく卒業式・修了式を迎え、感慨深く日々を送っている生徒もいるかもしれません。私たちけやき教室職員も、ご縁があった通室生のそれぞれの春を応援しています。けやき教室で学んだことも皆さんの力のひとつになってくれたら嬉しく思います。

## ご卒業おめでとうございます ～卒業生へメッセージ～

ご卒業おめでとうございます。ここからは、それぞれの道を歩いていくこととなります。「迷ったら困難な道を選べ」という言葉があります。失敗をおそれず、自分で考え、選んで、進んでいてください。

(巡回指導教員 宮内 志保)

ご卒業おめでとうございます。これまで皆さんは頑張って勉強してきましたね。成果が日に日に感じられて、成長を嬉しく思います。進学先でも、自分を信じて挑戦してってください。応援しています。

(巡回指導教員 渡邊 めぐみ)

ご卒業おめでとうございます。これから少しずつ色々なことを自分で選べる環境になってくると思います。それは素晴らしいことですが、同時にその選択には責任が伴うことも覚えておいてください。でも困ったときには身近な人に相談してくださいね。(巡回指導教員 伊藤 牧人)

この3年間で自分の得意なことや苦手なことが少しずつ見えてきたと思います。ぜひ得意なことに目を向けて自分の武器(強み)として一歩ずつ前へ進んでください。様々な活動で得たことを胸に、希望をもって新しい生活を迎えましょう。

(巡回指導教員 中野 正子)

新しい生活が始まりますね。もし上手くいかない時は「周りの状況をよく見て、相手の気持ちになって」行動してみましょう。きっと状況が変わります。皆さんのこれからのご活躍を心から願っています。

(巡回指導教員 田中 伸子)

もうすぐ中学校卒業ですね。この3年間で、ぐんと世界が広がったようですね。

みなさんそれぞれの進路先でも、期待以上のものとなりますように。応援しています。

(久留米中学校専門員 桑原 啓光)

ご卒業おめでとうございます。皆さんと心通わせた時間は、私の宝物になりました。ありがとう・・・

「自分の力」を信じて、さまざまなことに挑戦してってくださいね。応援しています。

(下里中学校専門員 野本 由紀子)

ご卒業おめでとうございます。「けやき教室」に入室して以来、様々な活動に取り組んできた姿をととても懐かしく感じています。ここまでお世話になってきた方々への感謝の気持ちをもち、さらに大きく成長されることを期待しています。

(中央中学校専門員 大沼 文雄)

「手のマメのように」 鉄棒をして、手の皮が痛くなったとします。手の皮は、こう考えます。「このままじゃだめだ。もっと強い皮をつくらなくっちゃ」そうして前よりも硬くなり、マメになります。心も同じ。今は辛い思いをしても、日がたつと、前より強い自分になります。

(西中学校専門員 永瀬 明男)